

令和 6 年 7 月 26 日

会 議 録

審 議 会 等 の 名 称	第 1 回 函南町わかくさ共同作業所指定管理者選定委員会
庶務を担当する所属	厚生部 福祉課
会 議 の 開 催 の 日 時	令和 6 年 7 月 11 日（木） 午前・ 午後 7 時 00 分
会 議 の 開 催 場 所	函南町役場 6 階 全員協議会室
出席者（職・氏名）	函南町わかくさ共同作業所指定管理者選定委員会委員 7 名 森本 章文 伊久美 亨 荻野 雅恵 井草 陽子 佐藤 則博 佐野 章夫 深瀬 智明 事務局 厚生部長 大沼 裕幸 福祉課長 長屋 容美 課長補佐 藤原 敏 係長 芹澤 亜紀子
議 題	（１）委員長及び副委員長の選出 （２）函南町わかくさ共同作業所指定管理者募集に関する事項について （３）今後のスケジュール説明 （４）その他
審 議 内 容	（１）委員長及び副委員長の選出 委員長 森本章文委員 副委員長 荻野雅恵委員 （２）函南町わかくさ共同作業所指定管理者募集に関する事項について 事務局より、函南町わかくさ共同作業所指定管理者募集に関する事項及び候補者選定に関する事項について説明 ・わかくさ共同作業所の沿革（別紙２） ・指定管理者の募集に関する事項及び候補者の選定に関する事項（資料１、資料３） ・わかくさ共同作業所指定管理者に係る業務仕様

	書について（資料２） ・ 指定管理者選定基準案（資料３、資料３－１） ・ 書類審査及び応募審査事業所によるプレゼンテーションを行い、函南町わかくさ共同作業所指定管理者の選定評価票（案）により採点し、総合的に評価し選定する。 委員より ・ 資料３「基本的な考え方」町の方針について、わかくさの運営にあたって、町が重点を置いている箇所はどこか。 ・ モニタリングの際、職員が利用者に対して、虐待等の事例の有無について、モニタリングの中で見ていくのが、より良いのではないか。 ・ わかくさを利用している利用者に、どうなって欲しいなどの思いが見えると嬉しい。利用者が楽しく、毎日通える施設であることが大事だと思っている。 ・ 町の総合計画等、町の大きな計画のひとつとして行うという文言が入っていると良い。 ・ 資料１申請書類の提出（１）「収支予算書・収支決算書」について、収支状況を確認のため、複数年度の提出を受けた方が良い ・ 応募資格について「県内でＢ型を１０年以上運営」「函南町に住所を有する団体」となっているが、応募するために住所を移すような事業所があったら、対象となってしまうか。 → 広く公募し、門戸を広げた上で、選考委員会で適切に選考を行うこととなった。 → 事務局より ・ わかくさの運営にあたって、町が重点を置いている箇所については、資料２業務仕様書案「管理運営に関する基本的な考え方」による ・ 選定基準の中にも、自主事業の取組等について、資料２の３に記載している。 他の事業所と異なるレクリエーション、自主事業の取組、ボランティアの受け入れ、地域との繋がりなどを、町としては重視している。 ・ 選定評価票の中で、評価の着眼点「施設の性格や目的にあった方針があること」の中に、利用者目線に立った運営ができているか、という着眼点を加える。 ・ 委員から指摘のあった、指定管理者決定後の毎年のモニタリングの中で、従事者からの利用者への虐待についての視点を設ける必要性について
--	--

	て、事業評価の中に含めていきたい。案で示したものの修正する。 ・収支予算書・収支決算書の提出については、公募の際「申請書の提出をする日の事業年度を含め、過去３年」と変更する。 (３) 今後のスケジュール説明 ・令和６年８月１日から令和６年９月末日までの２ヶ月間公募期間を設定し募集する ・１０月中旬を目途に第２回選定委員会を行う。指定管理者の公募結果報告と応募者によるプレゼンテーション、質疑応答、採点、審査を行う。 採点基準に達している場合は指定管理者の選定、その日に答申書の作成を予定。企画会議で報告し、決定した後、１０月下旬頃に、選定結果を公表するためホームページ等で広くお知らせする。１２月の函南町議会定例会で議案を提出し、議決を得られれば、指定通知を行い、業務仕様書の作成に入る。 令和７年３月までに基本協定書を締結、令和７年４月１日から新団体による指定管理の開始を５年間行う予定となっている (４) その他 ・次回委員会について、応募した団体の個人情報等や財務諸表等を用いて、プレゼンテーションを行うことから、非公開として取扱う。
備	考